

Golf Course Management & Maintenance Magazine

平成28年10月1日発行
(毎月1回1日)
第49巻第10号

ゴルフ場セミナー

10月号

メリット大! キーパー出身支配人の行動力

差別化のカギを握るメンバー本位への回帰

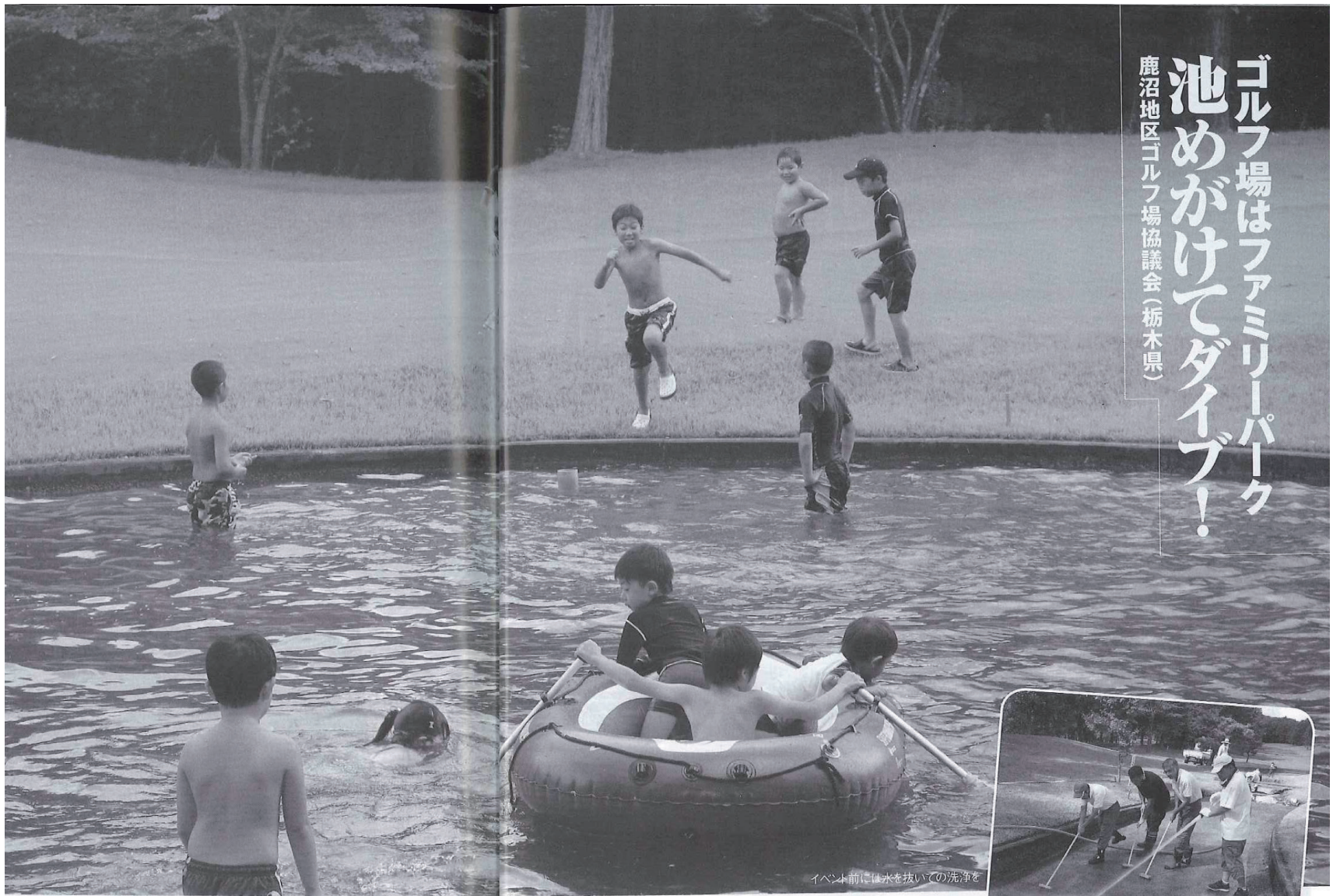
明日に繋げるコンペデータの収集と活用



ゴルフダイジェスト社

ゴルフ場はファミリーパーク 池めがけてダイブ!

鹿沼地区ゴルフ場協議会(栃木県)



イベント前には水を抜いての洗浄を



8月23日、12ゴルフ場が加盟する鹿沼地区ゴルフ場協議会が主催する地域開放イベント「第4回「ふるあみふえすた」が鹿沼72カントリークラブ(45H)で開催された。

普段はゴルフアーたちを悩ませるウォーターハザードだが、子どもたちにとっては格好の遊び場。富士コース(9H)2番の通称「じゃぶじゃぶ池」に向かって、「この日を待っていました!」とばかりに次々とダイブした。

「台風で1日延期になってしまいました。それでも約300人の来場がありました。今回はリピーターも多く、評判を聞いて来場したファミリーもいたようです。イベントの認知度の高まりを感じています」

とは、同CCを経営する鹿沼グループ常務取締役の岡田行人氏。イベント前には、同CCの有志が池の水を抜いて洗浄作業を行ったという。

じゃぶじゃぶ池以外にも、パターゴルフやスナッグゴルフ、スイカ割り、水鉄砲合戦など、盛りだくさんの内容。もちろん、ゴルフレッスン会も実施していた。広大な緑のフィールドで1日を満喫した子どもたち。「また来ようね」

と、親にせがみながらゴルフ場を後にする姿を多く見ることができた。



ゴルフレッスン会も好評だった